

平生町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(2022)

1 目標

平生町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般町民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、平生町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その推進状況を把握、評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは平生町耐震改修促進計画に基づき策定する。

3 対象住宅

対象住宅は平生町全域の昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての木造住宅とする。

4 取組内容・目標・実績

2022年度取組内容																			
計 画	【財政的支援】 i) 診断員を派遣し、木造住宅の無料耐震診断を実施 ii) 木造住宅の耐震改修費に対する補助を実施 【普及啓発等】 i) 住宅所有者に対する直接の啓発 ・住宅耐震に関する補助制度の概要を記載したチラシを固定資産税納税通知書に同封する。 ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時にチラシの配布・説明等を行う。 ・耐震診断後一定期間を経過しても耐震改修を行ってない所有者に対して、ダイレクトメール等により耐震改修を促す。 iii) 改修事業者の技術力向上等 ・県及び関係団体と連携し、改修事業者を対象とした講習会を開催する。 ・県及び関係団体と連携し、「山口県木造住宅耐震診断・改修技術講習会受講修了者名簿」を作成し公表する。																		
	iv) 町民への周知啓発 ・リーフレット等を担当課窓口に設置し、耐震化の必要性の周知を図る。 ・広報及びホームページに補助制度を掲載し、啓発を行う。 ・耐震に関するパネルを掲載し、啓発を行う。																		
	2022年度目標																		
	・木造住宅耐震診断補助戸数 5戸 ・木造住宅耐震改修補助戸数 1戸																		
自 己 評 価	前年度までの実績(過去5年間)																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>耐震診断</th> <th>耐震改修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021年度</td> <td>3戸</td> <td>0戸</td> </tr> <tr> <td>2020年度</td> <td>2戸</td> <td>0戸</td> </tr> <tr> <td>2019年度</td> <td>1戸</td> <td>0戸</td> </tr> <tr> <td>2018年度</td> <td>1戸</td> <td>0戸</td> </tr> <tr> <td>2017年度</td> <td>2戸</td> <td>0戸</td> </tr> </tbody> </table>		耐震診断	耐震改修	2021年度	3戸	0戸	2020年度	2戸	0戸	2019年度	1戸	0戸	2018年度	1戸	0戸	2017年度	2戸	0戸
		耐震診断	耐震改修																
	2021年度	3戸	0戸																
2020年度	2戸	0戸																	
2019年度	1戸	0戸																	
2018年度	1戸	0戸																	
2017年度	2戸	0戸																	
前年度(2021年度)取組実績	前年度(2021年度)の課題																		
・町の広報およびホームページにより、耐震診断・耐震改修の必要性及び補助制度の周知を行った。 ・過去に耐震診断を行った住宅を訪問。	・耐震診断については募集件数以上の応募があり抽選を行う結果となった。 ・耐震改修については募集がなかったため、さらなる周知を行う必要がある。																		
	改善策																		
	・アクションプログラムに基づき、耐震化の必要性及び補助制度を積極的にPRする。 ・住宅所有者の自己負担が少ない補助制度の導入を行う。																		